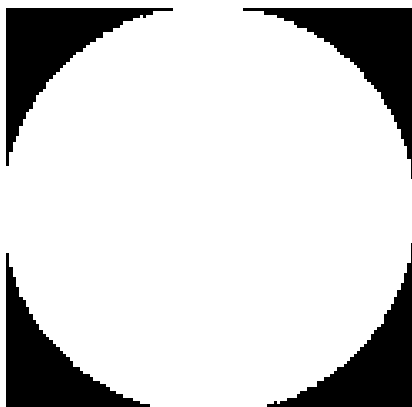


文化施設・学校・地域・ボランティアがつなぐ「子どもたちとほんものとの出会い」

アート・スクール・コーディネーター研修交流会 参加者募集

～「連携授業」のノウハウを学びませんか？～



滋賀県では、自然と人の絆を大切にしたい、自然・人・地球が輝く、暮らしや仕事のスタイルを提案する「湖国まるごとエコ・ミュージアム（「まるエコ」）」づくりを推進しており、その一環として、子どもたちが「ほんもの」と出会う機会を提供する活動の広がりを支援しています。

今回は、学校と美術館との連携授業に携わってきた学芸員さんからそのノウハウを学ぶ「アート・スクール・コーディネーター研修交流会」をご紹介します。子どもたちの「ほんもの体験」に興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

事業内容

アート・スクール・コーディネーター研修交流会
「オープン・セサミ！美術品からひろがる世界」

講師：MIHO MUSEUM学芸員 畑中章良さん

内容：「雷雲時絵鼓胴と信長の書状」、「鳥獣人物戯画」という美術作品を使った体験型研修会。連携授業を実際に体験していただくとともに、連携授業づくりのノウハウを実演、解説します。

- 【開催日時】 平成17年12月18日(日) 午後1時30分～午後4時30分
- 【場所】 ピアザ淡海（大津市おの浜1-1-20）茶室
- 【主催】 子どもの美術教育をサポートする会
- 【申込先】 （財）滋賀総合研究所 担当：古田、品山（裏面の申込書をご利用ください。）
大津市松本1丁目2-1 滋賀県大津合同庁舎6階
TEL：077-525-2871 FAX：077-525-0633 Eメール：furuta@ris.or.jp
- 【申し込み方法】 FAXまたはEメールでお申し込みください。
- 【参加費】 資料、材料など実費 1,000円（当日、会場へご持参ください。）
- 【定員】 30名
- 【申込締切】 平成17年12月16日（金）

この企画は、滋賀県が推進する「湖国まるごとエコ・ミュージアム」づくりの一環として、子どもの美術教育をサポートする会の主催事業を活用し、県と「湖国まるごとエコ・ミュージアム推進会議」が研修・交流の機会を紹介するものです。

【問い合わせ先】 湖国まるごとエコ・ミュージアム推進会議（事務局：（財）滋賀総合研究所
TEL：077-525-2871 FAX：077-525-0633 E-mail furuta@ris.or.jp

「湖国まるごとエコ・ミュージアム」づくり ワークショッププロジェクト・モデル事業
「しが・ほんもの体験ネットワーク」とは・・・

「ワークショップ」プロジェクトでは、「まるエコ」を進めるために必要な取組、社会の枠組みを変えていくような取組、あるいは実験的に実施してみたい取組やアイデアの実践に向けたチャレンジを応援しています。

今年度はモデル事業として、県内にある博物館や美術館などの文化施設と、学校や子どもたちとをつなげ、子どもたちがほんものに出会う機会を提供しようという活動の広がり「しが・ほんもの体験ネットワーク」として応援しています。

県内の豊富な文化施設を活かして、子どもたちが文化・芸術はもとより、滋賀の多様な資源に出会う機会が一層充実することを願って、仲間の輪を広げていきましょう。

「しが・ほんもの体験ネットワーク」におけるこれまでの取組については、「まるエコ」情報交流サイト「びわこほっと」(<http://www.biwakohot.net>)をご覧ください。

「アート・スクール・コーディネーター研修交流会」(12月18日) 参加申込書

お名前:
所属:
ご住所:
連絡先: TEL FAX Eメールアドレス
特に期待すること、質問などがあればお書きください。

現地集合、現地解散です。

FAXまたはEメールでお申し込みください。

ご記入いただいた個人情報は、当事業の案内にのみ使用し、他の目的には使用しません。